

<報道発表資料>

平成28年4月26日

「チャンスメーカー埼玉戦略Ⅲ」の成果と 今後の誘致戦略について

県では、県内産業の振興と雇用の創出、税収の確保を図ることを目的に、企業誘致に取り組んでいます。本格的に取り組を開始した平成17年1月以降、11年3か月間で851件の企業立地を達成しました。平成28年4月からは、新たに「チャンスメーカー埼玉戦略Ⅳ」により累計企業立地件数1000件の大台を目指し、企業誘致を推進します。また、立地企業へのフォローアップを強化することにより、県内におけるビジネス展開の拡大を図り、本県経済の「稼ぐ力」を向上させていきます。

●「チャンスメーカー埼玉戦略Ⅲ」の成果

平成25年度から27年度の3年間は、圏央道（首都圏中央連絡自動車道）の県内全線開通を見据えて、「チャンスメーカー埼玉戦略Ⅲ」を展開してきました。

・実績（平成25年4月～平成28年3月）

立地件数 221件（目標：150件）

・立地企業業種内訳

業種	製造業	食料品 製造業	研究所	本社・ 支社	流通 加工業	合計
件数	106	28	9	10	68	221

・経済効果（計画ベース）

投資総額 約3,363億円 新規雇用 6,791人

●「チャンスメーカー埼玉戦略Ⅳ ～^{ターゲット}T 1000～」の概要

・計画期間

平成28年4月～平成31年3月（3年間）

・目標

立地件数 150件 企業訪問件数 5,000件

【参考1】「チャンスメーカー埼玉戦略Ⅲ」の成果

●主な立地企業

企業名	立地施設内容	立地先 (団地名)
(株)アドバネクス	自動車部品製造	本庄市
オリジン電気(株)	本社技術開発施設	さいたま市桜区
(株)KADOKAWA	書籍製造・物流	所沢市
協同商事(株)	ビール製造	東松山市
(株)シェリエ	洋菓子製造	上里町（上里サービス エリア周辺地区）
シチズン時計 マニュファクチャリング(株)	時計類製造	所沢市
トラスコ中山(株)	物流施設	幸手市 (幸手中央地区)
(株)ニトリ	物流施設	幸手市 (幸手中央地区)
日本光電工業(株)	医用電子機器開発	所沢市
(株)ヤオコー	物流センター	熊谷市

【参考2】「チャンスメーカー埼玉戦略Ⅳ ～ ^{ターゲット}T 1000 ～」の概要

これから3年間の取組により累計企業立地件数1000件の大台を目指し、「チャンスメーカー埼玉戦略Ⅳ ～ T 1000 ～」を展開する。本県の立地優位性を生かした誘致活動を推進するとともに、立地企業へのフォローアップを強化することにより、県内におけるビジネス展開の拡大を図り、本県経済の「稼ぐ力」を向上させていく。

●取組の方向性

1 立地ニーズに対応した産業用地の創出・誘導

- ・ 県企業局による計画的な産業団地の整備
- ・ 産業用地開発に向けた市町村支援
- ・ 民間事業者との連携強化

2 本県の立地優位性を活かした誘致活動の推進

- ・ 徹底したPRと企業訪問の実施
- ・ トップセールスの実施
- ・ 市町村との連携強化

3 ターゲットを絞った企業誘致

- ・ 本県の「稼ぐ力」を強化する先端産業企業や成長分野企業
- ・ 本県の得意分野である食料品製造業や流通加工業
- ・ 県内産業の高度化に資する研究所、マザー工場
- ・ 安定した雇用を創出する本社機能

4 フォローアップの強化

- ・ 操業上の課題への対応
- ・ 再投資ニーズへの対応
- ・ 食料品関連企業と県内産地との連携
- ・ 立地企業と県内企業のビジネス拡大

【参考3】これまでの企業誘致の取組

平成17年1月から「企業誘致大作戦」として本格的な企業誘致の取組を開始し、第2ステージの「チャンスメーカー埼玉戦略」（平成19年4月～平成22年3月）、第3ステージの「チャンスメーカー埼玉戦略Ⅱ」（平成22年4月～平成25年3月）、第4ステージの「チャンスメーカー埼玉戦略Ⅲ」（平成25年4月～平成28年3月）と展開してきた。

●実績（平成17年1月～平成28年3月）

1 立地件数 851件

2 業種内訳

業種	製造業	食料品 製造業	研究所	本社・ 支社	流通 加工業	ベンチ ャー	外資系 企業	合計
件数	471	100	17	42	198	1	22	851

3 経済効果（計画ベース）

- ・投資総額 約1兆2,667億円
- ・新規雇用 約28,000人

●県内立地企業フォローアップアンケート結果

操業済の立地企業に対して、新規雇用及び総投資額等の状況を調査

1 新規雇用及び投資額の状況

	計画ベース	実績ベース	有効回答数
雇用人数	17,230人	22,864人（計画ベースの133%）	513件
投資額	7,848億円	1兆380億円（計画ベースの132%）	514件

2 新たな立地の検討状況（再投資ニーズ）

- ・工場等の立地予定がある又は検討中 141件（23%）
- ・再投資の理由（回答上位3項目）
①「事業規模拡大」、②「取引先・販売対策」、③「新規事業参入」

3 立地して満足している点（回答上位3項目）

- ①「交通利便性」、②「用地確保」、③「都心アクセス」